

平成27年第1回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成27年第1回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	10	山口 政人	シティプロモーションの取り組みについて	1
			防災について	
			公共施設の活用について	
2	11	芦塚 典子	嬉野茶の販路拡大のための施策について	2
			日本創成会議報告とシティプロモーションについて	
3	7	山口 忠孝	嬉野市総合戦略会議について	4
			佐賀県知事選について	
			子どもを取り巻く教育環境について	
4	5	森田 明彦	塩田津(伝建地区)を活かした観光振興策について	5
			介護報酬改定に伴う影響と対策について	
5	9	山下 芳郎	周遊観光について	6
			あったかまつりについて	
			専決処分の事故後の対策について	
			農業の窮状について	
6	15	織田 菊男	水田農業について	8
			空き家対策について	
7	12	大島 恒典	多面的機能支払交付金について	10
			築城交差点改良について	
8	16	西村 信夫	嬉野市特定事業主行動計画について	11
			嬉野市認知症対策について	
			有害鳥獣対策について	
9	6	辻 浩一	新幹線開業を見据えた定住対策について	12
			市内施設でのイベントのPRについて	
			農地台帳の整備について	
10	14	田中 政司	ごみ処理の諸問題について	13
			観光の諸問題について	

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
11	1	生田 健児	都市部への嬉野産品売り込みについて	14
			公民館の利便性向上について	
			児童への防災、防犯教育について	
			市長公約について	
12	8	田中 平一郎	消防団の人員確保について	15
			防災設備の消火栓について	
			農業集落排水の現在の状況について	
			道路の整備について	
13	13	梶原 睦也	地方創生戦略の推進について	17
			野良猫対策について	
			選挙について	
14	4	増田 朝子	学童保育について	18
			教育について	
15	17	山口 要	嬉野創生問題について	19
			新幹線問題について	
			情報発信について	
			子育て支援について	
			子どもの権利について	
			防犯問題について	
			各種マラソン大会について	
			教育問題について	
一 質 日	般 問 程	3月6日	山口政人、芦塚典子、山口忠孝、森田明彦、山下芳郎	
		3月9日	織田菊男、大島恒典、西村信夫、辻浩一、田中政司	
		3月10日	生田健児、田中平一郎、梶原睦也、増田朝子、山口要	

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 2 月 16 日

通告者(議席番号 10 番)

山口 政人

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	シティプロモーションの取り組みについて	地域の魅力を創造し、地域内外へ広めることによって地域イメージをブランド化するというシティプロモーションの取り組みを進めていく必要がある。定住人口確保のためにも積極的に取り入れていく考えはないか。
市長	防災について	<p>① 現在、市の職員は消防団の地元分団に所属しているが、塩田庁舎に消防車を配置して、昼間の防災に従事できないか。</p> <p>② 消防団員確保は今後、非常に大事になってくるが、見通しはどうか。</p> <p>③ 水利について、地下タンクの増設を検討すべきではないか。</p>
市長	公共施設の活用について	楠風館(展示室等)・塩田保健センターについて、あまり利用されていない部屋があるので、有効活用ができないか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年2月16日

通告者(議席番号 11番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野茶の販路拡大のための施策について	<p>農林水産省の「茶の輸出戦略」には、日本からの緑茶の輸出額は増加傾向にあり、2012年の輸出額(50.5億円)は5年前と比べ約1.5倍と増加し、その約半分を米国が占める。また世界的な健康志向の高まりから各国における緑茶の需要が増加しており、他国産に比べてブランド力がある日本茶が進出しやすい状況にあると報告している。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「嬉野茶」の生産動向を伺う。 ② 「嬉野茶」の販路拡大のための施策を問う。 ③ 販路拡大のため海外輸出を検討する時期ではないか。 ④ 販売を促進するためには、品質を保証する必要がある。嬉野茶の安全性を確保する取り組みについて伺う。 ⑤ 佐賀県の海外展開支援事業の「上海デスク」や「瀋陽事務所」での県産品の輸出促進・販路開拓が行われているが、嬉野茶の販路拡大戦略を伺う。 ⑥ 茶業振興のため、また観光客誘致対策としても県と協働の国際戦略グループを作り、積極的に観光振興と連携した茶業振興を図るべきと思うが、市の取り組みを伺う。 ⑦ 嬉野茶のブランド力をアップするために、パッケージのデザインを刷新して販売促進をはかることができないか。
市長	日本創成会議報告とシティプロモーションについて	<ol style="list-style-type: none"> ① 「日本創成会議」の人口減少問題検討分科会の「2040年人口推計結果」について、市はどのように受け止めて対策を講じるのか。 ② 2040年までの市の若年女性(20代及び30代)の人口推計を問う。 ③ ストップ少子化戦略はどのように策定されるか。 ④ 地方元気戦略の実現目標と具体的な施策を伺う。 ⑤ 女性・人材活躍戦略の施策を伺う。 ⑥ 人口減対策の雇用創出、人口流出抑制をどのように図られるか。

		<p>⑦ 「嬉野市総合戦略プロジェクト会議」は、どのような会議か。</p> <p>⑧ 上記プロジェクトと並行して市民、農商工団体、大学など産学官民で組織する推進会議が必要ではないか。</p> <p>⑨ 都市消滅を食い止めるための施策として、「住みたいまち」「訪れたいまち」「立地したいまち」嬉野市をつくるシティプロモーション戦略を展開してはどうか。</p> <p>⑩ シティプロモーションの取り組みとして「子育てするなら嬉野」のテレビCM、WEB配信で子育て世代の転入を図ることができないか。</p> <p>⑪ 市民活動をシティプロモーションとして市の活力につなげることが、持続ある市政につながらないか。</p> <p>⑫ 市民・市民団体・NPO・企業・団体・教育機関・研究機関など嬉野市に関するすべての人々がシティプロモーションの担い手になれば、消滅可能都市から持続可能な未来があるのではないかとと思われるが、いかがか。</p>
--	--	---

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年2月19日

通告者(議席番号 7番)

山口忠孝

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	嬉野市総合戦略会議について	①他の市町よりいち早く立ち上げられたが、これまでの会議ではどのような意見や話し合いがされたのか。 ②これからどのようなスケジュールで嬉野市独自の政策を打ち出していくのか。 ③この会議は、これからのまちづくりにかかわってくる問題と考えるが、市民の意見や声をどのように取り入れていくのか。
教育長		④教育行政としては、この会議にどのような企画や政策を提案していこうと考えているのか。
市長	佐賀県知事選について	①政権与党から推薦を受けた候補等を破り現山口知事が当選された今回の知事選の結果について、どのように受け止めているか。 ②今後県との連携をどのようにすすめていこうと考えているか。
教育長	子どもを取り巻く教育環境について	最近のニュースを見ていると子どもに関する凶悪事件が目につくが、このような時代状況をどのように感じているか。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 2月19日

通告者(議席番号 5番) 森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	塩田津（伝建地区）を活かした観光振興策について	<p>① 塩田津（伝建地区）の歴史ある街並みの整備も進んでいるが、嬉野温泉を訪れる観光客の伝建地区への案内方法と取り組み状況を伺う。</p> <p>② バイパスから見通せるみなと広場「お蔵の浜」は、天草から陶石が運ばれ蓮池藩米の積出港として賑わった川みなどだが、塩田津のルーツとしてインパクトのある活用策が考えられないか。</p> <p>③ 市と地元のまちづくりグループ等との連携や協力関係はどのように行われているか。</p> <p>④ 伝建地区内での駐車場については新設、もしくは既存地の有効活用策は考えられないか。</p>
市長	介護報酬改定に伴う影響と対策について	<p>① 今年の4月から介護報酬が2.27%引き下げられるが、この事によって市内のサービス提供事業者への影響および利用者負担の増減は平均的なケースでどの様になるのか。</p> <p>② 例外措置として施設職員の賃金増となる「処遇改善加算」の拡充もうたわれているが、どの施設でもスムーズに交付が受けられるか。</p> <p>③ 介護報酬の改定について市から事業者への説明及び指導はあるのか。</p> <p>④ 総合計画後期基本計画の中に高齢者福祉施策で「高齢者の健康づくりと介護予防の推進」が重要とあるが、具体的にどのように進んでいるのか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 2月20日

通告者(議席番号 9番)

山下芳郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長	周遊観光について	<p>「シーボルトの湯」を核とした路地裏文化として温泉情緒を活かした観光ゾーンの造成が必要と考え、以前シーボルトの湯の周遊観光について具体的見解を問うたが、その後どう検討したかを伺う。</p> <p>①温泉公園内に温泉の体験施設計画はどうなったか。</p> <p>②旅館の宿泊者は市内の他の旅館など入浴の利用料金が無料の提案を旅館組合にしては如何か。</p> <p>③シーボルトの湯の駐車場は、駐車場と合わせて複合的な活用計画があるのか。</p> <p>④「湯の端座」の再検討はないのか。</p> <p>⑤お薬師さんを活かした周遊を考えられないか。</p> <p>⑥温泉スタンドを設置する考えはないか。</p> <p>⑦周遊コースとして「ぶらり歩いてマップ」を作り掲示しては如何か。</p>
市長	あったかまつりについて	<p>15回目を経過した「あったかまつり」の状況を伺う。</p> <p>①来場者の意見と満足度は如何か。</p> <p>②主催者(商店街含む)の意見は如何か。</p> <p>③外国人客が目についたが、対応はどうしているのか。</p> <p>④長崎ランタン祭りの終了後に期間を変更する事は考えられないか。</p> <p>⑤期間中シャッターが下りているところが目につくが、開店を促すよう働きかけができないか。</p> <p>⑥次回につなげる改善点はないか。</p>

市長	専決処分の事故後の対策について	市職員の事故が多いが、事故後の対策はどうしているのか。
市長	農業の窮状について	<p>嬉野市の主産業である農業が大きな転機を迎えているが、以下の事について市長の考えを問う。</p> <p>①市民の平均農業所得はいくらか。</p> <p>②農産品の販売力の強化が欠かせないが、進捗状況を伺う。</p> <p>③市外からの新規就農者の積極的な促進の「就農サポートセンター」を設置しては如何か。</p> <p>④市が茶畑等の耕作放棄地を整地し農地の確保、空き家バンクを活用し、就農できる環境を用意しては如何か。</p> <p>⑤営農指導者の確保が必須となるが、その対策は。</p> <p>⑥農業法人の参入促進を図るべきではないか。</p> <p>⑦嬉野茶と並ぶ特産品の育成を図る時期ではないか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

様式1号

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年 2月 日

通告者（議席番号15番）

織田 菊男

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	水田農業について	<p>TPPの交渉も最近は新聞や二ユースの報道が少なくなっている。TPPの交渉も大詰めになっていると聞く。内容次第では今後大きい影響が農業にもあると考える。</p> <p>嬉野市の水田農業の現状及び今後の見通しと、対策について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 集落営農について考え及び対策を伺う。 2 認定農業者、担い手対策についての考え及び今後の対策はどのように考えているか。また、対象者には何か利点があるのか伺う。 3 農業機械は農業収入に対して価格が高いが補助金等を考えていないか伺う。 4 後継者の問題について、市内の農業者平均年齢及び年齢別構成について伺う。 5 減反に対しての現状及び2018年度からは減反がなくなるが、影響はどの位あるのか。また、生産調整の協力者に対して補助金はいくら支払われているか伺う。 6 TPPの重要5品目に対しての考え及びその対策について伺う。また、他にも影響があると考えられる農産物について伺う。 7 経営所得安定対策及び米の品目についての考えと対策について伺う。 8 昨年、米価が落ち込んだが対策はどう考えているか。 9 嬉野市では、米単価下落により24年と比較して単収はどのくらい収入減になったのか。また、24、25年の作付面積及び25年の市内での減収金額について伺う。

<p>市長</p>	<p>空き家対策について</p>	<p>10 農地中間管理機構の運営主体などの運営方法及び利用者数について伺う。</p> <p>空き家については昨年も質問を行ったが、対策が進んでいないと思う。昨年どのような対策が行われたか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 空き家の判断基準及び増減について伺う。 2 空き家バンクの運営及び利用者数について伺う。 3 管理されていない空き家の戸数及び対応実績について伺う。 4 危険な空き家の戸数を伺う。 5 空き家の管理は如何考えるのか伺う。 6 高齢者単身世帯の戸数及び高齢夫婦2人世帯の戸数について伺う。 7 都市計画と市街化調整区域に対して空き家の影響はあるのか伺う。 8 空き家に対しての貸し出しのあっせんを仲介することは考えていないのか伺う。
-----------	------------------	--

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 2月 23日

通告者(議席番号 12番)

大島恒典

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	多面的機能支払交付金について	<p>本年4月から、日本型直接支払制度として法制度化された「多面的機能支払交付金」について以下のこと伺う。</p> <p>①嬉野市内における活動組織の取り組み状況を伺う。</p> <p>②今回の制度移行において大きく変わった点はあるのか。</p> <p>③法制化されたことにより今後継続されていく事業と考えられる。市としても取り組み率の向上や活動組織へのサポートを充実していくべきと考えるがいかがか。</p>
市長	築城交差点改良について	<p>築城交差点についてはこれまでも危険な交差点であると指摘してきたが、以下のことについて伺う。</p> <p>①中期財政計画（社会資本整備交付金事業）に盛り込まれている下宿大通り線の今後の計画についての考えを伺う。</p> <p>②市道改良工事として交差点進入部だけでも早急に取り掛かるべきではないか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 2 月 23 日

通告者(議席番号 16 番)

西村 信夫

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	嬉野市特定事業主行動計画について	<p>嬉野市職員を対象に仕事と子育ての両立を図るための雇用環境の整備や、子育てをしていない職員も含めた多様な労働条件の整備に当たって「嬉野市特定事業主行動計画」を策定されているが、職員の勤務環境に関するものについて伺う。</p> <p>① 行動計画の策定・目標・目標達成・公表・周知が義務づけられているが本市の具体的な取り組みを伺う。</p> <p>② 妊娠中及び出産後における配慮、父親の休暇の取得の促進、時間外勤務の縮減、及び年次有給休暇及び代休取得の状況について伺う。</p> <p>③ 本市の臨時・非常勤嘱託職員の子の看護休暇、育児休業、介護休暇などの適用は。</p> <p>④ 県費負担教職員について「市町村の教育委員会が」行動計画を策定するようになっているが、本市教育委員会の行動計画を伺う。</p>
市長	嬉野市認知症対策について	<p>高齢者の進展に伴い、認知症の人はさらに増加すると言われ、2012年462万人(約7人に1人)、2025年(平成37年)は約700万人(約5人に1人)が認知症高齢者と推計されている。</p> <p>① 2025年嬉野市の認知症者数は何人ぐらいと推計されているか。</p> <p>② 本市の認知症に対する初期段階からの対応はどのようにされているか。</p> <p>③ 認知症施設推進総合戦略(新オレンジプラン)の概要を伺う。</p>
市長	有害鳥獣対策について	<p>イノシシやサルが田畑を荒らし、カラスが収穫直前の野菜、果実を食べる被害が発生している。また、2月22日にはイノシシにかまれる被害が発生している。</p> <p>新たな有害鳥獣対策を講ずるべきではないか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年2月23日

通告者(議席番号 6 番) 辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	新幹線開業を見据えた定住対策について。	<p>人口減少の中、経済活性化の対策として交流人口増へ向けた様々な施策がおこなわれているが、今後新幹線開業を活用した交流人口対策とともに、定住人口増に向けた対策も必要であると考え。そこで次の事を伺う</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 現在の交流人口対策に加え新幹線開業を活かした対策は考えているのか伺う。 2 開業後の定住人口対策について <ol style="list-style-type: none"> (1) 通勤圏を拡大した定住対策（PR）等施策について伺う。 (2) 温泉を活用した定住対策（温泉を配湯できる住宅地）について伺う。
市長	市内施設でのイベントのPRについて	<ol style="list-style-type: none"> 1 現在行っている各イベントの告知方法について伺う。 2 イベント関係者以外の（見学）などは求めないのか伺う。 3 開催施設前での広報（月・年）の掲示板が必要ではないか市長の考えを伺う。
市長 農業委員会 事務局長	農地台帳の整備について	<p>農業委員会では、毎年農地パトロールを行って国の方針のとおり耕作放棄地を出さないような指導を行っているが、現実には耕作可能な土地面積と帳簿上の面積と乖離している。食糧安保の観点からも、一度徹底的に整理をする必要があると思うが見解を伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27年 2月 23日

通告者(議席番号 14番)

田中 政司

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	ごみ処理の諸問題について	<p>現在嬉野市においては、ごみ中継基地を所有し、可燃物・不燃物、またリサイクルできる廃プラスチック、ペットボトルなどを分別してのごみ収集及び処分をおこなっている。</p> <p>① 西部広域環境組合における処理センターが稼働すれば、現在ごみ中継基地の機能はどうなるのか。</p> <p>② 現在行っている、廃プラやペットボトルの分別については今後行うのか。</p> <p>③ 事業系の一般廃棄物については、その量において中継基地への持ち込みが制限されており、処分については指定業者への委託となっているが今後も変わらないのか。</p>
市長	観光の諸問題について	<p>① 嬉野温泉をPRするため観光バスや大型トラックへのラッピングを提案してきたが、その後どうなったのか。</p> <p>② 市のうれしの温泉観光課と観光協会のワンフロア一化を以前より提案しているが現状は。</p> <p>③ シーボルトの湯前の駐車場については今後どのように活用していくのか。</p> <p>④ 街歩きが増えている中、嬉野温泉本通りの一方通行化を提案してきたがその後の状況は。</p> <p>⑤ 空き店舗を利用した市や商工会の運営によるチャレンジショップの提案をしてきたが現状は。</p> <p>⑥ 源泉の集中管理については、今後どうするのか市長の考えを伺う。</p>

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 2 月 23 日

通告者(議席番号 1 番)

生田 健児

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	都市部への嬉野産品売り込みについて	都市部への嬉野産品の売り込みはこれからも重要と考える。それにより嬉野自体の知名度 up につながり、嬉野の様々の分野での好循環がみこまれる。市としてはどう考えているか。
市長	公民館の利便性向上について	公民館は高齢化が進んでいくなかにおいてますますその役割が重要になっていく。以下の点について伺う。 ①現在、公民館のバリアフリー化はどうなっているのか。 ②利用者の利便性はこれからも良くしていく考えはあるのか。
市長 教育長	児童への防災、防犯教育について	近年、災害は局所的かつ激甚化が進んでいる。また児童を巻き込んだ痛ましい犯罪も多数発生している。嬉野市としてはどのような防災、防犯教育を進めているのか。
市長	市長公約について	市長選挙より一年が過ぎたが市長公約の進捗状況はどうなっているのか。

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年2月23日

通告者 (議席番号 8番)

田中平一郎

嬉野市議会議長様

記

質問の相手	質疑の事項	質問の要旨
市長	消防団の人員確保について	<p>消火に携わる嬉野市消防団の皆さんには、生命財産を守る為に頑張っておられる消防活動に対し心から感謝を申し上げます。</p> <p>近年、全国的に火災がひんぱんに発生し、毎日のようにニュースでも報道されている。</p> <p>本市においても昨年は14件の火災が発生し、建物火災5件、車両火災1件、林野火災が2件、その他の火災が6件となっており今年になって2件の火災が発生している。</p> <p>市が定める消防団員の定員数は1050名とのことだが、現在では950名位と聞いている。今後団員数が減少するのではないかと思われるが、人員の確保はどの様に考えているか伺う。</p> <ol style="list-style-type: none">① 消防団の人員は、地域の世帯数の割合なのか。② 消防団として、おおむね何歳まで活動できるのか。③ 火災現場に消防団が到着した際に、指揮監督は誰がとるのか。
市長	防災設備の消火栓について	<p>現在、塩田町だけで消火栓が243か所設置されているが、市として各分団への指導はなされているのか。</p> <ol style="list-style-type: none">① 消火栓の水圧は、どこの地域も同じ圧力があるのか。② 各地域にある消火栓の定期点検は、なされているのか。③ 消火栓の点検の際、放水した場合家庭の水道水が濁ったり、さびがでたりしないか。

市長	農業集落排水の現在の状況について	<ul style="list-style-type: none"> ① 五町田、谷所地区の農業集落排水の加入率はどれくらいか。 ② 整備されていない久間、大草野地区については、今後、市営浄化槽設置での対応となるが、該当地区の市民に対して説明はされているのか。 ③ 農業集落排水から処理される汚泥の量は、どれくらいあるのか。 ④ コンポスト化による利用度はどれくらいあるのか。
市長	道路の整備について	<ul style="list-style-type: none"> ① 牛間田新道交差点付近の道路（国道498号線）整備の進捗状況はどうなっているのか。 また、地域住民の同意は得られたのか。 ② 袋地区の八本谷の道路の進捗状況はどうなっているのか。 ③ 吉田皿屋から吉田中学校へ通じる道路はいつ整備されるのか。

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 2 月 23 日

通告者(議席番号 13 番)

梶原 睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	地方創生戦略の推進について	<p>嬉野市の人口減少は本市の活性化にとって大きな課題となっている。若者の地方からの流失と大都市への一極集中がより顕著になっており、このままでは人口減少を契機に消費の縮小、人手不足による産業の衰退をまねき地域の社会基盤を維持することも困難になってきている。</p> <p>このような状況の中、昨年11月には「まち・ひと・しごと創生法」が成立し、市町村にも「地方版総合戦略」の策定が義務付けられた。その対応についてはどうされているのか伺う。</p>
市長	野良猫対策について	<p>この問題についてはすでに何度も取り上げてきたが、以下の現状とその後の対応について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成25年の「動物の愛護及び管理に関する法律」の一部改正以降の対応について。 ② 猫の去勢及び不妊治療費の助成制度について。 ③ 地域猫活動や家飼いへの取り組みについて。
選挙管理委員会事務局長	選挙について	<p>選挙における昨今の低投票率の原因と対策について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 主な原因はどう考えるか。 ② 期日前投票のより簡素化(入場券の後ろに宣誓書を印刷)について。 ③ 18歳以上からの選挙権についての考え方は。
市長 教育長		

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 27 年 2 月 23 日

通告者(議席番号 4 番)

増田 朝子

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	学童保育について	<ol style="list-style-type: none"> 1 本市では平成 25 年度から近隣の市町より先駆けて 6 年生までの受け入れを取り入れられたが、その現状と課題を伺う。 2 平成 27 年度から始まる「子ども・子育て支援新制度」における学童保育について <ol style="list-style-type: none"> ① 従うべき基準と参酌すべき基準があるが、本市の取り組みはどのように考えているか。 ② 保育指針として本市でも「放課後児童クラブガイドライン」の策定をしてはどうか。 3 平成 27 年度の受入れ人数（長期休暇を含む）に対する施設について、適切な対応ができているか伺う。 4 配慮の必要な子どもへの対応はどのようにされているか伺う。 5 委託先である事業所との関係はどのようにされているか伺う。
市長 教育長	教育について	<ol style="list-style-type: none"> 1 広義の意味での「教育」をどう考えるか伺う。 2 「学力日本一」の秋田県はいろいろな学習への取り組み方、良い家庭環境・地域環境の充実により、結果として学力日本一になっていると思われる。本市が一番目に「学力日本一」を掲げる目的を伺う。 3 校長先生の知恵袋事業について <ol style="list-style-type: none"> ① この事業を取り入れた経緯を伺う。 ② これまでの成果と今後の取り組みを伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成27年 2月23 日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

N O . 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	嬉野創生問題について	<p>1 総合戦略策定について</p> <p>① 策定に向けて、どのような姿勢で臨んでいく考えか。</p> <p>② 今後においては、本市のみでなく自治体間の連携も必要と考えるが、そのことも考慮にいれているのか。</p> <p>③ 総合戦略会議として、現在の市役所内部のみでなく、市民を巻き込んだ会議を設置する予定はあるのか。またその構成メンバーとしてどのように考えているか。</p> <p>④ 人材派遣に対する考え方はどうか。</p> <p>⑤ 今後のスケジュールは、どう予定しているのか。</p> <p>2 人口減少対策について</p> <p>① 本市の人口減少の要因をどう把握しているか。またその対策をどのように考えているか。</p> <p>② U. I. J ターンに対して、過去に取り組んだ事例と、今後の取り組みへの考え方はどうか。</p> <p>③ 認定NPO法人「ふるさと回帰支援センター」へのアプローチはどう図られているのか。</p>
市 長	新幹線問題について	<p>1 新幹線沿線の光と影について</p> <p>① 過去新幹線が開業した地域において、光と影という地域間格差がかなり生じている。そのことについて、先例市町等を視察して、その要因をどのように把握、分析しているか。</p> <p>② 駅開業の前後での立地自治体の人口変化を調査した経緯があるか。</p> <p>2 フル規格化問題について</p> <p>① 今回採用される予定のフリーゲージでは故障が相続いでいる。現在の状況と今後の見通しはどうなっているか。</p> <p>② フル規格導入に向けてのクリアしなければならない最大の問題点と、そのための取り組みはどのようにするのか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	情報発信について	<p>3 「嬉野温泉駅周辺まちづくり委員会」について</p> <p>① この委員会における12名の委員と4名のオブザーバーの関係はどのようなものか。</p> <p>② 来年3月に答申される予定の方針立案は、具体的な提言になってくるのか。また、その間一般市民の意見が入る余地は残っていないのか。</p> <p>1 PR動画について</p> <p>① 県に引き続き、佐賀市でもPR動画が制作された。本市でも取り組む考えはないか。</p> <p>2 図柄入りナンバーについて</p> <p>① 原動機付き自転車での図柄入りプレート発行の周知は行われているか。また現在における取り付け状況はどうか。</p> <p>② 国土交通省は次年度にもイラストなど図柄が入った自動車ナンバープレートを発行する方針を固めたとのことである。情報収集を含め、早急に検討すべきではないか。</p>
市長	子育て支援について	<p>1 保育料の無料化について</p> <p>① 国の現行制度においては、幼稚園の場合、第1子が小学3年までなら、第2子は半額、第3子以降は無料、保育園の場合は、同時に3人が通えば、第2子は半額、第3子からは無料となっていると思うが、本市の対象状況はどうか。</p> <p>② 今後において現在の枠を広げ、第3子以降の保育料について、所得制限を設けたうえで、上の子供の年齢に関係なく無料とする制度は考えられないか。</p>
市長	子どもの権利について	<p>1 子どもの貧困問題について</p> <p>① 全国的に子どもの貧困問題が注目をあびているが、ネグレクト(育児放棄)や虐待も含め、本市では問題が発生していないか。</p> <p>② そのような問題が発生した場合の対応は。</p> <p>2 子どもの権利条約について</p> <p>① 「子どもの権利条約」の制度についてどのように認識をしているか。</p> <p>② 本市でも制度制定に向けて検討する考えはないか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	防犯問題について	1 防犯カメラ設置について ① 現在の市内の設置状況はどうか。 ② 今後普及に向けてどのように考えているか。
市長	各種マラソン大会について	1 健康ロードレース大会について ① 以前にも質問したが、出走順は変更できないか。 ② 冠に新聞社の共催を考えてはどうか。 2 リレーマラソンについて ① 大会における市役所の関わりはどのようなものか。 ② 武雄市では楼門を中心として市中心部で開催される予定である。本市でもみゆき公園から本通りか川沿いのコースに変更できないか。
市長 教育長	教育問題について	1 教育委員の増員について ① 増員について、新制度移行後にこだわる理由はなにか。 ② 任期についても4年ということではなく、1年の任期でも任命出来るはずである。公募委員等を含めて再検討する考えはないか。 2 眠育について ① 塾通いやスマホの普及などで子どもたちの夜型生活が広がっているようだが、本市の状況はどうか。また就寝時間等のアンケート調査をとった経緯があるか。 ② 睡眠ログをつけることや、睡眠授業などの眠育を取り入れることによって、子どもたちの生活が変化したとの結果も示されている。本市でも先進地での事例を参考にしながら検討してはどうか。 3 「雑誌スポンサー制度」について ① 本市における新刊図書の年間購入冊数はどれくらいか。 ② 「雑誌スポンサー制度」を導入することによって蔵書の増加に繋がっていくと思うが、取り組む考えはないか。